

公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

平成25年度事業計画書

(平成25年1月1日～12月31日)

平成25年度計画した事業の概要は、次のとおりである。

1. 本協議会定時総会の開催

大会の一環行事として、本協議会の平成25年度第1回理事会ならびに定時総会を開催する。

2. 第64回結核予防全国大会の後援

結核予防会主催の第64回結核予防全国大会を後援する。

なお、本協議会関連の主なる行事は次のとおりである。

【第1日】 3月18日(月) ホテル椿山荘東京(東京都文京区)

イ. 全国結核予防婦人団体連絡協議会平成25年度第1回理事会

ホテル椿山荘東京 (マーズ) 10:00～10:30

ロ. 全国結核予防婦人団体連絡協議会定時総会

ホテル椿山荘東京 (ギャラクシー) 10:40～11:40

ハ. 研鑽集会(分科会)

ホテル椿山荘東京 (オリオン) 13:30～16:40

主 題: 未定

座 長: 未定

ニ. 懇談会

ホテル椿山荘東京 (カトリア) 17:10～17:50

ホ. 記念写真撮影

ホテル椿山荘東京 (フォトスタジオ) 18:00～18:10

ヘ. 大会歓迎レセプション

ホテル椿山荘東京 (ジュピター) 19:00～20:30

【第2日】 3月19日(火)

イ. 大会式典・議事

ホテル椿山荘東京 (オリオン) 10:00～11:20

式次第

(1) 開会のことば

公益財団法人結核予防会副理事長 石川 信克

(2) 開催地あいさつ

東京都知事

- | | | |
|-------------------|----------------|--------|
| (3) 結核予防会総裁おことば | 公益財団法人結核予防会総裁 | |
| (4) 結核予防会理事長あいさつ | 公益財団法人結核予防会理事長 | 長田 功 |
| (5) 秩父宮妃記念結核予防功労賞 | 第16回受賞者表彰 | |
| (6) 来賓祝辞 | 厚生労働大臣 | |
| | 社団法人日本医師会会長 | |
| | 公益社団法人全国結核予防 | |
| | 婦人団体連絡協議会会長 | 中畔 都舎子 |

□. 特別講演

ホテル椿山荘東京 (オリオン) 11:30 ~ 12:30
 演 題: 未定
 講 師: 未定

(8) 閉会のことば

3. 結核予防関係婦人団体幹部研修会の開催

結核予防関係婦人団体中央講習会を結核予防会との共催により開催する。

地区別結核予防婦人団体幹部研修会を、開催地区結核予防会各支部と地元婦人会との共催のもとに開催する。

結核予防を中心とした公衆衛生知識の向上と、各参加団体会員相互の交流を目的として実施する。

(1) 第17回結核予防関係婦人団体中央講習会

期 日: 平成25年2月12日(火)~13日(水)

場 所: KKRホテル東京(千代田区)

参加人数: 120名(予定)

(2) 地区別結核予防婦人団体幹部研修会(5地区)

- | | | |
|------------|-------|------|
| イ. 北海道地区 | (北海道) | 日程未定 |
| ロ. 東北地区 | (岩手県) | // |
| ハ. 関東甲信越地区 | (東京都) | // |
| ニ. 中国四国地区 | (徳島県) | // |
| ホ. 九州地区 | (宮崎県) | // |

4. 結核予防週間の共催

厚生労働省、都道府県、政令市、特別区、結核予防会、日本医師会、並びに本協議会共催で、平成25年9月24日~30日に実施する。本週間中には、各地域において全国一斉複十字シール運動キャンペーンをはじめとする各種の行事を行うとともに、結核予防への関心を高める。

5. 教育広報誌「健康の輪」の発行

結核及び公衆衛生全般の知識の向上と会員相互の連携を深める目的で発行しているものであるが、平成25年度は、例年通り3月、7月、11月にそれぞれNo.107、No.108、No.109を発行配布する。 A4版 10頁 年3回1回につき 33,000部発行

6. 複十字シール運動の後援、実施

結核予防会主催、厚生労働省・文部科学省及び本協議会後援により実施されている本運動に参加し、結核予防の教育広報並びに資金造成に努める。

具体的には、以下の2事業を実施する。

- (1) 複十字シール運動開始日(8月1日)を中心として、結核予防会本部役員と本協議会会長が厚生労働大臣室を、結核予防会各都道府県支部幹部職員と本協議会各都道府県の会長が各知事室を訪問し、「大会宣言」を説明に加え、全国及び地域の結核の現状を報告することにより、複十字シール募金運動の意義を理解していただき、各自治体から結核予防思想について広く一般に伝え、一層の普及を図っていただくよう依頼する。
- (2) 結核予防週間の初日(平成25年9月24日)を中心として全国一斉複十字シール運動キャンペーンを、結核予防会各都道府県支部との協力の下に実施し、本運動及び結核予防の普及啓発を図る。

7. 普及広報資材の製作

全国一斉複十字シール運動キャンペーン用資材を作成する。(予定)

8. 国際協力

結核予防会が行っている国際協力事業を進めるにあたっては、複十字シール募金を通じて資金造成に協力する。その一環としての結核対策スタディツアーへの会員の参加を推薦する。

期日 平成25年11月頃

訪問地 (未定)

参加者 (未定)

9. 世界結核デー

3月24日はWHOが制定した「世界結核デー」である。その周知についての広報活動を行う。

10. ストップ結核パートナーシップ日本への参画

国内の結核対策を充実させ、結核低まん延国化を図る。またこれまでの知見を生かして結核が多い地域への支援を充実させる。このため、行政機関、研究機関、市民社会、民間企業などの多様なセクターで構成された連合体を組織し、加盟団体は協調して政治的支援、住民参加を得て日本と世界の結核対策を推進させる。

11. 生活習慣病対策の後援

これまでの僻地・離島を含めた全国津々浦々で結核健診と保健指導を一体として行ってきた経験と実績をこれからの生活習慣病対策に活かすべく、健診と保健指導を中心とするJATA健康ネットワーク事業を予防会本部支部が組織を挙げて推進している。

今日的国民病となった生活習慣病対策に取り組む結核予防会を支援し、生活習慣病対策を国民運動に高めていく。

12. COPD対策事業への取組

COPD(慢性閉塞性肺疾患)の早期発見と早期治療のための普及啓発を行っている結核予防会と協力し、COPD(慢性閉塞性肺疾患)に関する知識を深め国民の認識と理解を高めるために、地域住民をはじめとする社会への積極的な働きかけをする。

13. 世界禁煙デー

5月31日はWHOが制定した「世界禁煙デー」である。地球上からタバコの煙がない1日にする運動を行う。

14. 女性の健康週間の協力

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会主唱の「女性の健康週間」に本協議会は協力関係団体として取り組む。3月1日～8日（ただし、地域の実情による期間延長等の変更は差し支えない）の本週間中には、子宮がん・乳がん健診等の受診率アップや、女性を取り巻く健康課題に対する社会的関心の喚起を図るため、行政が行う各種の啓発事業及び行事等に積極的に協力する。

15. 心の絆プロジェクトの共催

ヒューマン・ケア心の絆プロジェクト、一般社団法人心の絆プロジェクト（申請中）が主催する心の絆プロジェクトに本協議会は共催し、結核予防会と共に健康チェックのひとつとして肺年齢測定体験会を実施する。

それにより、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の理解を呼びかけ、多くの市民に生活習慣病の予防についてのメッセージを発信していく。

16. 健康日本21推進全国連絡協議会への協力

すこやか生活習慣病国民運動実行委員会の加入団体として、医療、保健、栄養（食生活）、運動、禁煙の各専門分野（分科会）からの情報を共有し、事業展開に協力していく。

また、毎年開催される「健康日本21全国大会」に結核予防会と共に積極的に参加し、肺年齢測定ブース出展をし「肺年齢体験会」を実施してCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の知識を高め、生活習慣病予防の普及啓発活動を引き続き行う。

17. 会議の開催

(1) 定時総会

期日 平成25年3月18日（月） 10:40～11:40
場所 ホテル椿山荘東京（ギャラクシー）
議案 平成24年度事業報告 並びに収支決算 について
平成25年度事業計画（案） 並びに収支予算（案） について
理事の互選について

(2) 理事会

第1回

期日 平成25年3月18日（月） 10:00～10:30
場所 ホテル椿山荘東京（マーズ）
議案 平成24年度事業報告 並びに収支決算 について
平成25年度事業計画（案） 並びに収支予算（案） について
理事の互選について
執行理事からの活動報告

第2回

期日 平成25年11月（予定）
場所 結核予防会5階 大会議室（予定）

議案 平成26年度事業計画（案）について
平成26年度収支予算（案）について
執行理事からの活動報告